２０１１年（平成２３年）１１月３０日　水曜日

デーリー東北新聞　掲載

きれいな電飾 園児ら歓声

八戸短大付属幼稚園で点灯式

八戸短大付属幼稚園（茂木典子園長）は28日、八戸市湊高台6丁目の園庭にあるモミの木に飾り付けたイルミネーションの点灯式を行い、園児たちがクリスマスシーズンの到来に歓声を上げた。

同園の冬の風物詩として、2007年から毎年開催している。

サンタクロースの帽子をかぶった約50人の園児たちが集まった。「3、2、1！」のカウントダウンに合わせて高さ約3メートルのモミの木がライトアップされると、「すごい」と大興奮。全員で手をつないで木を囲み、「赤鼻のトナカイ」の音楽に乗せて木の周りを何度も回った。

中戸紅利（なかとあかり）ちゃん（六つ）は「すごくかわいくて楽しい」と笑顔でうれしそうだった。

12月末まで、平日の午後4時から7時ごろまで点灯する。

イルミネーションに喜ぶ園児たち

デーリー東北新聞社提供